

スタフィロコッカス・アウレウス由来のイノシン一リン酸脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1739

Lot. No. (See product label)

はじめに

_明 E.coli

用途 IMPDHは、黄色ブドウ球菌のguaB遺伝子のPCR□幅によってクローニングされた約53kDaの

組換えタンパク質であり、大腸菌で発現されています。

別名 イノシン-5'-リン酸脱水素酵素; イノシン酸脱水素酵素; イノシネート脱水素酵素; イノシン5'-

ーリン酸脱水素酵素; イノシンーリン酸脱水素酵素; IMP酸化還元酵素; イノシンーリン酸酸化

還元酵素; IMP脱水素酵素; IMP:NAD+酸化還元酵素; EC 1.1.1.205; IMPDH

製品情報

種 IMPDH2

由来 S. aureus

EC番号 EC 1.1.1.205

*CAS*登□番号 9028-93-7

分子量 53kDa

活性 ≥ 0.3 ユニット/mg タンパク質

単位定義 1単位のIMPDHは、pH 8、37°Cで1分あたり1.0 μmoleのIMPとNADをXMPとNADHに□換し

ます。

使用法とパッケージング

包装 安定した凍結乾燥形態